

# かがやく花々

平和の子ら

学校法人平和学園  
平和学園小学校  
2015年度 学校だより 第3号  
〒253-0031  
神奈川県茅ヶ崎市富士見町5-2  
Phone 0467-87-1662/ 0131  
Fax 0467-87-0411  
サイト <http://www.aletheia.ac.jp/s/>

## 年間聖句 (2015年度)

子たちよ、言葉や口先だけではなく、行いをもって誠実に愛し合おう。  
ヨハネの手紙 一 3章18節

## 大自然の中で

校長 橋 明子

茅ヶ崎を離れて、子どもたちはYMCA 山中湖センターの大自然の中で感性が育まれました。3日間にさまざまな経験を積んで、今年度の自然教室も無事に終わりました。

自然教室を迎えるまでの間、2泊3日のプログラムを考え準備を進めてきました。2年生から6年生までの縦割りグループを作り、班長、副班長を中心にグループ活動が行われました。シンボルマークを決めて、旗づくり。グループごとに考える雨プログラム。カレー作りの分担。低学年の子どもたちも一生懸命に自分の役割を担っていました。

5年生は、カレー作りリーダー。家庭科で試作をしました。6年生は、自然教室を引っ張る最上級生として話し合いを重ねてきました。特にでらっくすたいむの時間(1年生と6年生の遊ぶ時間)は、初めての宿泊行事になる1年生が、思いっきり遊び、楽しい思い出となるようにと願いを込めて準備していました。

そしていよいよ自然教室。でらっくすたいむ、カレー作り、班長会議、自然と向き合い自分を見つける山登りやハイキング。特にキャンプファイヤーの6年生が準備したゲームやダンス。楽しいことが心の中いっぱい広がって、子どもたち同士の距離がグッと近くなった夜だったでしょう。

1年生にとっては、この経験が6年間の力になっていくことでしょう。このように、子どもたちの力で作られるこの宿泊行事ですから、ただ楽しいことばかりではなく、辛いことも悲しいことも苦しいこともあります。だからこそ、一人ひとりが育つのでしょう。たくさんのプログラムの中で、子どもたちの自然教室の

時間が流れました。

また自然教室が行われる山中湖の環境が素晴らしいのです。野鳥のさえずり、湖の水の音、水面から見える魚の命、吹く風の心地よさ、さまざまな植物、真っ暗な空に輝く星たち。その美しさと豊かさを目の当たりにして、改めて神さまが作られたものすべてを大切にしていきたいと思われました。

毎年、年間聖句が自然教室の主題聖句となります。今年度は特に自分一人ではなく、仲間とともに生きるこの経験が主題聖句へとつながり、子どもたちの力となったのではないかと思います。

また、この大自然の中で、礼拝の時が与えられました。これは普段はできない貴重な経験で、これからも大切にしていくものです。そして、私たちはこの大自然を作ってくださった神さまの力を感じて茅ヶ崎に戻ってきました。

子どもたちが留守の間、保護者の皆さまはどのように過ごしていらしたのでしょうか。我が子のいない淋しさに、改めて子どもへの思いが、愛おしさが募ったのではないのでしょうか。学校行事は、親子が成長する大切な時間なのかもしれません。

